

小規模多機能型居宅介護 「サービス評価」 総括表

記入日： 2023 年 2 月 5 日

法人名	有限会社多胡設計	代表者	多胡 佑毅	法人・事業所 の特徴	小規模多機能居宅介護施設の特徴を活かし、利用者一人ひとりに意思及び人格を尊重し、ご利用者の立場に立ったサービスの提供に努めています。在宅を軸とする住み慣れた地域での生活を継続するために、地域住民との交流や地域活動への参加を図り、心身の状況、環境を踏まえて通い・訪問・宿泊サービスを柔軟に提供しています。
事業所名	小規模多機能ホームくわのみ	管理者	根津あゆみ		

出席者	
-----	--

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価の重要性を理解して、定期的に全スタッフで繰り返し理解に努めます。 勤続年数に関係なく意識統一が出来るように、情報の共有に努めます。 引き続きケアの質の向上に努めます。 	<p>自己評価の振り返りを定期的に行うことで、改善すべき事がスタッフ間で共有出来た。出来ていない事はスタッフ同士で話し合い、改善に努めたが出来るまでには至っていないので今後も改善に努めたい。ご利用者様により良いケアに繋がりたい。</p>		<p>定期的に自己評価を振り返り、出来ている事は継続して取り組み、出来ていない事は改善するように話し合い、ケアの質の向上に繋がるように努めます。</p>
B. 利用者・家族に対して	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様をサポートするためケアプランをを把握し実践します。内容結果を記録出来るようにして記録したものを職員間で共有し振り返りながら利用者の自己実現へ繋げていきます。 記録の書き方を工夫し誰もが把握できる書き方を実践する。 地域資源把握のため、今後も勉強会を行う。 	<p>スタッフがケアプランを閲覧し易いので、自分たちがどのようなケアを提供すれば良いか分かりやすかった。ご家族様が何を望んでいるかわかりやすい為、送迎や訪問時にお会いした時や、お話出来る機会がある時は必要な事をお伝えする事が出来た。記録の書き方を誰もが分かりやすいように心がけて状況が伝わり安くなった。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ケアプランを閲覧し介護者がより良いケアを行えるように努めます。分かりやすい記録出来るようにして記録したものを職員間で共有し振り返りながら利用者の自己実現へ繋げていきます。 ご家族様のご要望に傾聴して安心出来る関係性を築ける様に努めます。 地域資源把握のため、今後も勉強会を行う。

C. 事業所について	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き個人情報、プライバシーに対して勉強会を重ねて、職員の個人的見解による発言や行動は控え事業所の考え方を理解し常に事業所を代表する者であると考え行動する。 ・今後も職員が研修に参加出来るよう調整し職員の質の向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、感染症拡大防止のため環境整備を行ってきた。消毒や換気をこまめに行い、密になる事を防いでいる。 ・個人情報の取り扱いやプライバシーの保護について理解しているが無意識のうちに配慮に欠けていた。 		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き個人情報、プライバシーや虐待に対して勉強会を重ねて、職員の個人的見解による発言や行動は控え事業所の考え方を理解し常に事業所を代表する者であると考え行動する。 ・居心地の良い居場所となるように、美化や環境整備に努めます。
D. 地域とのかかわりについて	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き地域の行事に参加出来るように努めます。 ・ご利用者様のお住まいの行事や催し物を把握し、必要な支援を行います。 ・暮らしや介護の相談窓口として地域の方を支えられるように努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防を懸念して行動には公私ともに気を付けてきた。ご家族様やご利用者様のご希望にはサービス内容を変更して地域に関わって頂くように支援している。ご利用の有無に関わらず、高齢者を抱える方の相談に対応した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き地域の行事に参加出来るように努めます。 ・ご利用者様のお住まいの行事や催し物を把握し、必要な支援を行います。 ・暮らしや介護の相談窓口として地域の方を支えられるように努めます。
E. 運営推進会議について	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限りコロナ感染症の状況を確認しながら会議開催できるように努めます。 ・運営推進会議を活かして、地域に開かれた施設作りに努めます。 ・今後も頂いたご意見を、事業所全体で把握し周知出来るように努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議はコロナ感染拡大防止のため中止もしくは話し合う内容を最小限に行ってきた。 		<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り感染症体側を行いながら状況を確認し会議開催できるように努めます。 ・運営推進会議を活かして、地域に開かれた施設作りに努めます。 ・今後も頂いたご意見を、事業所全体で把握し周知出来るように努めます。
F. 事業所の防災・災害対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な災害に備えて会議で繰り返し防災について意識を高めるように努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症対策を繰り返し見直している。自主避難訓練を中心に行ってきた。火災以外にも様々な災害に対応しなくてはならないと話し合い、意見交換を行っていた。 		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に訓練を行うことで災害に対する意識を高めるように努めます。スタッフ会議などで様々な災害を想定して話し合う場を設けて行きます。